



株式会社すかいらーく

写真素材の検索を大幅に効率化。Typekitも活用し イメージ通りの販促物をスピーディに制作

各種レストラン事業を展開する株式会社すかいらーくは、これまで全国一律に展開してきた販促ツールに加え、出店エリアや店舗のアイデンティティに応じたよりきめ細かなツール制作に取り組んでいる。店舗の要望により迅速に対応するため、内製化に大きく舵を切った同社は、6,000万点のストックフォトが利用できるAdobe Stock、約1,300種類のフォントが用意されたTypekitを活用し、イメージ通りのツールの制作を実現している。



<http://www.skylark.co.jp/>

所在地：

〒180-8580

東京都武蔵野市西久保 1-25-8

概要

和洋中をはじめとする各種テーブルサービスレストランを中核として、「食」を通しておいしさ・安心・安全・快適さを提供。2016年10月末時点の店舗数は3,015店（国内グループ）、3,061店（海外を含む）

事業内容

- ・フードサービス事業全般、その他周辺事業

課題

- ・メニューやチラシ、POPを内製化したい
- ・制作業務を効率化したい

ソリューション

Creative Cloud グループ版

デスクトップアプリ

- ・ Adobe Illustrator CC
- ・ Adobe Photoshop CC

サービス

- ・ Typekit
- ・ Creative Cloud マーケット
- ・ Creative Cloud ライブラリ

Adobe Stock (別売り)



導入メリット

内製化によるコスト削減



販促ツールの一部を内製化にすることにより制作費を5分の1に

内製化による制作期間の短縮



各店舗の販促ツールリクエストに、よりスピーディに対応できる環境を実現

素材検索の効率化



イメージ通りの素材・フォントが簡単に見つけられて、すぐに利用できる

ライセンス管理の効率化



管理画面によって、社内のライセンス利用状況が可視化

■パイオニアとしてファミリーレストラン業界をけん引

「ガスト」「バーミヤン」「ジョナサン」をはじめ、多くの人々に愛される多彩なレストラン事業を展開する、株式会社すかいらーく。東京近郊で食品店としてスタートした同社が、今日のファミリーレストラン事業に転換したのは1970年のこと。それ以来、多店舗展開とブランド開発に積極的に取り組んできた同社が展開する店舗数は、今日3,000店舗を越え、国内だけで年間延べ4億人がその味を楽しんでいるという。

ファミリーレストラン事業のパイオニアとして、長年にわたって成長を続けてきた同社。だが新たな競合企業の参入や「中食」と呼ばれるライフスタイルの変化もあり、外食業界の競争は激しさを増している。そうした中、同社の強みは、多様なブランドを有していることである。株式会社すかいらーくレストランツ オペレーションシステムグループ セールスサポートチーム リーダーの安藤 克也氏は言う。

「マーケットや消費者のニーズは時代とともに刻々と変化しています。単一ブランドのみを展開する会社は、そうした変化に対応することが難しく撤退を余儀なくされることもあります。当社は20以上のブランドを持っているので、同じ場所で別のブランドに転換することが可能です。これは他社にはない、当社ならではの取り組みです。ブランドの多様化は、そのためのものです」

今も確実に息づく、マーケットの開拓者としてのチャレンジ精神。それこそが同社の一番の強みと言えそうだ。

■Creative Cloudによって、エリア別ツール制作を内製化

同社のチャレンジ精神は、さまざまな場で発揮されている。ファミリーレストランのテーブルに並ぶ、メニューやPOPなどの販促ツールを出店エリアの特徴に応じてつくりわけの取り組みもその一例だ。実は、安藤氏がリーダーを務めるセールスサポートチームは、このために2015年11月に新設された部署である。同チームの谷口 広道氏はその狙いをこう説明する。



株式会社すかいらーく
コーポレートサポート本部
情報システムグループ
本部システムチーム
酒井 和雅氏



株式会社すかいらーくレストランツ
オペレーションシステムグループ
セールスサポートチーム リーダー
安藤 克也氏



株式会社すかいらーくレストランツ
オペレーションシステムグループ
セールスサポートチーム
谷口 広道氏



株式会社すかいらーくレストランツ
オペレーションシステムグループ
セールスサポートチーム
竹松 千穂氏

Adobe Creative Cloud グループ版に関する詳細

<http://www.adobe.com/go/cct>

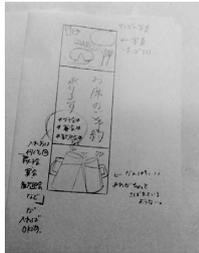


アドビ システムズ 株式会社
〒141-0032 東京都品川区大崎1-11-2
ゲートシティ大崎イーストタワー
www.adobe.com/jp/
Adobe Systems Incorporated
345 Park Avenue
San Jose, CA 95110-2704
USA
www.adobe.com

「例えばガストは全国1,300店ありますが、これまでは全店共通の販促ツールだけを制作し、それを全国の店舗で展開してきました。それに対し、オフィス街の店舗であればアルコール類の販促、住宅街の店舗であればテイクアウト利用の促進など、各店舗のアイデンティティをより強く反映したツールを制作していかうというのがこの試みの狙いです」

日本全国共通のグランドメニューやフェアメニューは、これまで通り社外の制作会社で手掛けるが、並行して制作されるエリア別販促ツールは、日本全国の各エリアマネージャーからヒアリングした店舗ごとのリクエストを、セールスサポートチーム内で内製している。店頭に掲載する懸垂幕なども内製化しており、外注に依頼していた時と比べて制作費用が5分の1に下がった。限られた予算内で、より迅速に、よりきめ細かく個別店舗のニーズに対応して売上拡大を狙い、評判が良いツールは速やかに全国展開もできることも強みになっているという。こうした取り組みを、部門立ち上げと同時に導入したCreative Cloudが支えている。

セールスサポートチームでの内製化の流れの一例



谷口氏がヒアリングを通して店舗の
ニーズをラフに落とし込む



竹松氏が率いるデザインチームに指
示書で作成を指示



社内には大判プリンターなど印刷機
器も揃えており、一気通貫で販促物
を内製化できる体制が整えられている

■Illustrator上で写真素材が検索できるAdobe Stock

セールスサポートチームでは、竹松 千穂氏をはじめとする8名のスタッフが実際のデザインワークを手掛けている。主にPhotoshopとIllustratorを使用する竹松氏が、Creative Cloudの新機能としてもっとも高く評価するのは、6,000万点のストックフォトが利用できるAdobe Stockの存在だ。他社と違い、利用が少ない月の分は繰越していき、無駄のない仕様なので気に入っているという。

「デスクトップアプリケーションで直接検索できてしまうのが便利です。一度ブラウザを立ち上げてストックフォトを探し、いったんフォルダに保存したデータをアプリケーションに読み込むという従来のプロセスと比較すると、作業のストレスは大幅に軽減されています。以前は、ダウンロードしたデータをどのフォルダに保存したのか分からなくなるともしばしばでしたからね(笑)」

竹松氏は、出汁や味噌といった日本の食材イメージ写真の豊富さに加え、Adobe Stockの各種イラストをデザインの要素として利用できる点を使い勝手が良いと評価している。また、Adobe Stockの検索性の高さも利用するポイントのひとつ。これまで利用してきたストックフォトサービスと比較して、より短時間で求める写真にたどり着けるようになり、店舗ごとのリクエストにあった販促ツール内製化のスピードアップにつながっているという。

また、選択した画像を簡単に保存できるCreative Cloud ライブラリへの評価も高い。

「デザインの仕事は、一発でOKが出ることは稀です。ストックフォトを利用する場合も、それに応じて写真を差し替えていく必要が生じますが、差し替えに備え、複数の候補を個人用ライブラリに保管しておけるのでとても便利です」

フォントサービスであるTypekitも竹松氏は販促ツール制作で活用している。

「手書き風フォントをアクセントとしてよく利用しています。また一部のスタッフは、ベクター画像や背景素材を揃えたCreative Cloud マーケットの利用も開始しています。これまではCreative Suite 5を使用していたのですが、いつのまにこんなに便利になったんだろうって驚いているところなんです」

■一元管理の実現で、ライセンス管理業務が大幅に効率化

ライセンス管理の効率化も移行の大きなメリットと言える。IT管理を担う、株式会社すかいらーく コーポレートサポート本部 情報システムグループ 本部システムチームの酒井 和雅氏は語る。

「以前から社内にWebサイトの制作チームを置き、Creative Suiteで内製してきました。しかしCreative SuiteにはWindows版とMac版がある上、各部署が独自に購入していたパッケージもあったため、会社としてライセンスの本数と利用者をしっかりと把握したいという思いを強く感じていました。協力会社とのよりスムーズなデータのやり取りをおこないたいという目的もあり、Creative Cloudに移行したのは昨年3月のことです。それにより、Web部門から販促部門まで、管理画面上で保有するライセンスを一元管理できるようになりました。所有ライセンス数から利用状況まで、きちんと把握できるようになったことは本当に助かります」

現在同社は、時間帯ごとの客層の変化に応じたよりきめ細かな販促の実現に向け、デジタルサイネージの活用も検討しているという。同社にとってCreative Cloudが果たす役割は今後さらに高まっていくに違いない。

Adobe, the Adobe logo, Creative Cloud, Illustrator, and Photoshop are either registered trademarks or trademarks of Adobe Systems Incorporated, in the United States and/or other countries.

Adobe, the Adobe logo, Acrobat, Adobe PDF logo, and Reader are either registered trademarks or trademarks of Adobe Systems Incorporated in the United States and/or other countries. All other trademarks are the property of their respective owners.
© 2016 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved. Printed in Japan.



写真素材だけではなくイラスト素材も豊富に取り揃えている Adobe Stock から、今回の商品ポスターでは手書き風の和菓のイラストを採用した